

## 訪日外国人の地域への関心を醸成する取組

### 北海道秩父別町

#### 【事業パターン】(4)裾野拡大（外国人）型



関係人口創出・拡大として、訪日外国人を対象にした事業を実施していますが、これらは、秩父別町に住んでいる住民が「このまちに住んでよかった、生まれてよかったと思えるまちづくり」を進める上での取組です。秩父別町に興味を持っていただけるのであれば、秩父別町を知っていただき、秩父別町に訪れていただき、秩父別町のファンになっていただければ幸いです。

#### 【事業の概要】

訪日外国人の来訪を促すための体制を整備し、秩父別町への関心を醸成するための取組を通じて、継続的なつながりを創出する。

#### (1)事業の目的・背景

人口減少が進む日本において、外国人人材は必要であり、特に人口減少が著しい地方においては、より積極的な受け入れが求められる。

どんな方にとっても、知らない地域への移住等も難しいことから、その前段として、秩父別町を知ってもらい、関心をもってもらうことを目的としている。

## **(2)取組の内容**

### **田舎に行こう！（2019年6月・12月）**

外国人留学生が秩父別町民へインタビューを行いながら、多言語化した成果物を町 PR パンフレット等に反映させる。

### **オータムフェスト出店（2019年9月）**

外国人留学生とイベント出店を行う際に、緑のナポリタン推進協議会メンバーと交流を深めながら、地場製品の PR を行う。

### **味噌合宿（2020年1月）**

冬の秩父別町における魅力ある活動として、外国人留学生に体験してもらい、体験メニューとしての確立を目指す。

### **外国人関心 UP 事業（通年）**

タイ人女性を臨時職員として採用し、SNS を通して秩父別町、北海道の魅力を発信する。  
北日本調査社と連携し、台湾における訪日対応や秩父別町のプロモーションを実施する。

## **(3)実施体制**

北海道秩父別町（企画課）、外国人臨時職員、多文化交流コーディネーター、緑のナポリタン協議会、都市農村共生・対流促進協議会、町民ボランティア、(株)北日本調査社

## **(4)スケジュール**

田舎に行こう！（2019年6月・12月）

オータムフェスト出店（2019年9月）

味噌合宿（2020年1月）

※外国人関心 UP 事業（通年）

## **【関係人口となりうる方へのメッセージ】**

秩父別町は、人口が 2400 人程で、面積も 47k m<sup>2</sup>と、大きな北海道にありながら小さな町です。

年間 10 万人以上が来場する子ども向け施設（屋内遊戯場「ちっくる」・屋外遊戯場「キュービックコネクション」）は、子ども達が大満足する施設です。

## **【連絡先】**

担当部局名：北垣慎二

担当部局連絡先：TEL:0164-33-2111

メールアドレス : kikakuka\*chippubetsu.jp

※迷惑メール防止のためアドレスを変更して記載しております。メール送信時は「\*」を「@」に置き換えてください。